

突ばりステンレス2段棚

品番 TOS-9

このたびは当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前にこの取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方でご愛用ください。この取扱説明書は組み立て後も捨てず大切に保管しておいてください。

■製品外寸法(約): 幅64cm 奥行26cm 高さ62~100cm ■耐荷重: 約10kg (棚1段あたり5kg)

取扱説明書

△組み立て前の注意事項

- 本製品は「圧着(突っ張り)式簡易ラック」です。取り付け及び使用条件によっては転倒する場合があります。注意事項を守り、安全にご使用ください。
- 本製品は、支柱を天井と床に強力に圧着して取り付けますので、取り付けの天井面、床面は十分な強度を持つ場所に取り付けしてください。(石膏ボードなど柔らかい(弱い)所では破損する恐れがあります。)
- 傾斜した天井面、床面には取り付けしないでください。転倒の原因になります。
- 火気や熱源のそばには取り付けしないでください。※引火や破損の原因になります。
- 組み立て、取り付けはお2人でしていただくことにより容易に行えます。

△組み立て上の注意事項

- 組み立ては、十分に広い場所で行ってください。
- パイプ端面には直接手を触れないでください。ケガの恐れがあります。(手袋を着用して作業を行ってください。)
- 改造や分解は危険ですのでしないでください。
- 圧着固定式ですので、ねじ類はしっかり締め付けてください。弱いと本体の転倒やずれ落ちの原因になります。
- 支柱は必ず垂直に取り付けてください。棚は水平に取り付けてください。
- 小さな部品等がございます。作業中は特にお子様にご配慮ください。
- 万一に備え、蛇口(水栓)付近の上部には製品の設置はさけてください。

■部品一覧

※組み立て前に下図の部品がそろっているか確認してください。

パイプ棚	下支柱(太いパイプ)	上支柱(細いパイプ)	長さ固定ねじ付きストッパースリーブ
2枚 固定ねじ付き	2本 グリップ	2本	2個 注)ねじ先端部はキリ状

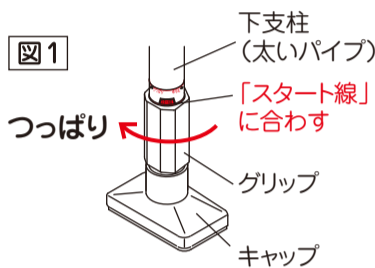
■組み立て方法

手順1 グリップの確認

※下支柱(太いパイプ)のグリップ部の確認

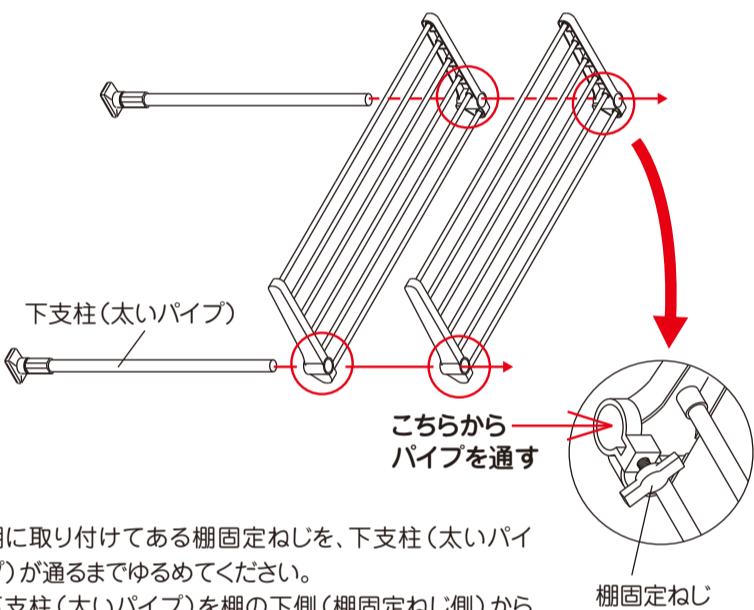
- ①グリップを「つっぱり」の表示方向に回し、グリップが動くことを確認します。
- ②グリップの端部をおよそ「スタート線」の位置に設置します。(図1参照)

※必要以上のもどしすぎは、破損の原因になります。(再度、取り付け直す場合はグリップを必ず「スタート線」位置まで戻してから行ってください。)



手順2 棚に下支柱(太いパイプ)を通す

※注意 棚固定ねじと長さ固定ねじの形状が類似しておりますので間違わないでください。長さ固定ねじは、ねじ先端部がキリ状になっております。



- ①棚に取り付けてある棚固定ねじを、下支柱(太いパイプ)が通るまでゆるめてください。
- ②下支柱(太いパイプ)を棚の下側(棚固定ねじ側)から通してください。
- ③支柱を立てた時、棚がずり落ちない程度に棚固定ねじを締めつけてください。

手順3 ストッパースリーブの組み立て

ストッパースリーブに取り付けてある長さ固定ねじを上支柱(細いパイプ)が通るまでゆるめてください。(ゆるめないと上支柱(細いパイプ)が通らなかったりパイプにキズがつく原因になります。)

※長さ固定ねじの先端はキリ状になっておりますので直接、指を触れたりしないでください。(ケガの恐れがあります。)

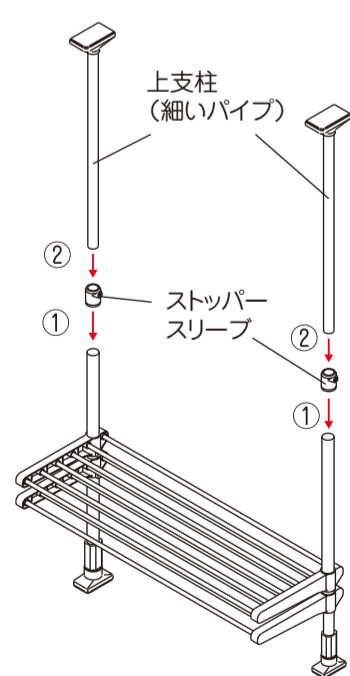
※ねじがはずれている場合は、約1~2回転、回してストッパースリーブに仮付けしてください。



手順4 スリーブ・上支柱(細いパイプ)を組み込む

- ①ストッパースリーブを下支柱(太いパイプ)に組み込みます。
- ②上支柱(細いパイプ)を挿入します。

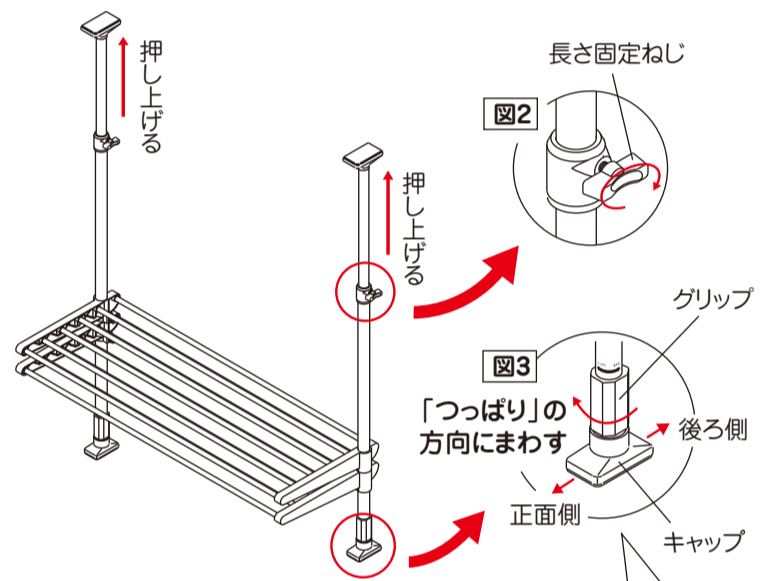
※注意 パイプ先端部に手などを触れないでください。(ケガの恐れあり)



手順5 製品を仮圧着固定する

あらかじめ支柱を取り付ける面の汚れを拭き取ってください。

- ①製品を設置場所まで移動させます。製品を設置場所に立て、上支柱(細いパイプ)を引き出しキャップが当たるまで上側(天井面)に押し上げます。
- ②長さ固定ねじを根元付近までしっかり締め、上支柱に貫通させてください。(図2参照) 注意: 締めつけが不十分だと、支柱を圧着固定する際、十分な圧着力が得られず転倒の原因になります。
- ③支柱が垂直になるよう注意し、太いパイプに取り付けてあるグリップ部を図に示す方向に回転させ、支柱が転倒しない程度に、仮圧着固定してください。(図3参照) ※上下のキャップは「図3」に示すように向きを合わせてください。
- ④もう一本の支柱も同様の手順で仮圧着固定してください。



※注意1: 圧着固定をする際、支柱が回ると、適正な圧着固定ができませんので、支柱が回らないように支えてグリップを回してください。

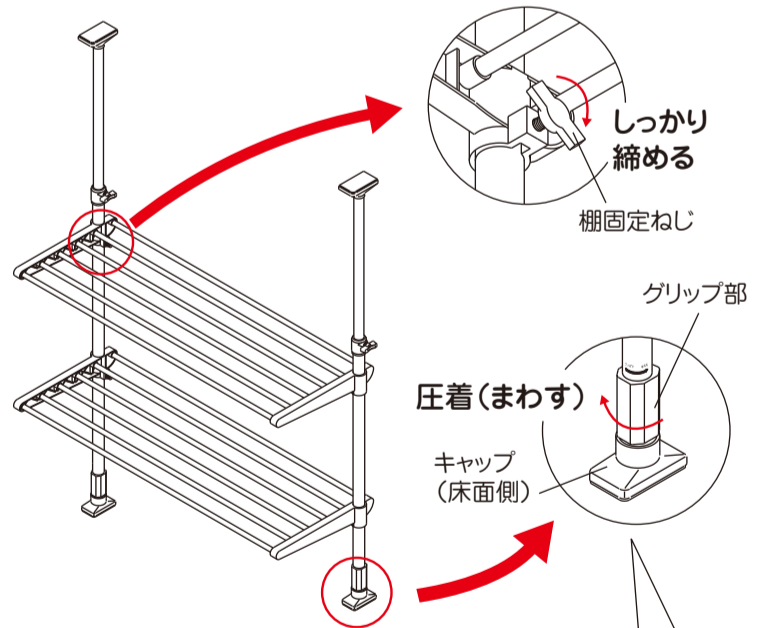
※注意2: 棚固定ねじと長さ固定ねじは、類似しております。長さ固定ねじは、ねじ先端部がキリ状になっております。間違えて使用しますと十分な圧着力が得られず転倒します。

手順6 棚の固定と製品の圧着固定

- ①仮にとめた棚固定ねじをゆるめます。
- ②棚を使用する位置まで移動させ棚を水平にし、棚固定ねじをしっかりと締め付けて固定してください。
- ③もう一段の棚も同様の手順で棚を固定してください。
- ④両方の支柱が垂直になっているか確認調整してください。その後、グリップをしっかりと回して圧着固定してください。

※注意1: 取り付け面を破損しないように状態を確認しながら圧着力を調整してください。

※注意2: 「ストップ線」の表示を超える場合は取り付け方法に誤りがあるか、取り付け場所に適していない事が考えられます。取り付け場所を再確認し、手順5からやり直してください。



※注意1: 棚固定ねじは、しっかりと締め付けてください。締め付けが弱いと棚が落下等の危険があります。

※注意2: 圧着固定をする際、支柱が回ると、適正な圧着固定ができませんので、支柱が回らないように支えて、グリップを回してください。

※注意3: 支柱の垂直状態を再確認してください。また、しっかりと圧着固定されているか支柱を手で引っ張って確認してからご使用ください。

※汚れを拭きとってからご使用ください。

△使用上の注意事項

※注意事項は必ずお守りください。

- 本製品を本来の用途以外に使用しないでください。
- 表示の範囲以内、表示の耐荷重以内で使用してください。
- 取り付け2~3日後、圧着状態を確認し弱いときは圧着力を増してください。
- 分解や改造は危険ですので絶対にしないでください。また改造や目的以外の使用、不当な使用に対して当社は一切の責を負いません。
- 荷重は1箇所に集中させず、均等にバランスよく載せてください。
- 支柱や棚を強くゆすったり、強く引っ張ると転倒や破損の原因になり、危険ですので絶対にしないでください。特にお子さまにご注意ください。
- 万一に備え、危険物、貴重品、こわれやすい物などはのせしないでください。
- 高温の物、危険物、壊れやすい物、貴重品を載せたり周囲に置いたり、それらの上で使用したりしないでください。
- 鍋やフライパンなどを、油が残ったまま載せないでください。樹脂部品の劣化が早まる可能性があります。
- 消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、油脂、有機溶剤(ベンジン、シンナー)の付着は変質劣化の原因になります。直ちに取除いてください。
- 樹脂部品の長期使用により劣化します。異常を感じた場合、直ちに使用を中止してください。
- 汚れは、水で薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように拭き取った後、乾いた布で拭き取ってください。たわし、磨き粉で磨くとキズがつきます。
- 使用中、ゆがみ、ねじれ、ねじの緩み、樹脂部のひび割れなどが発生する場合があります。定期的な点検を行い、調整を行ってください。ひび割れ、破損や変形など異常を発見された場合、直ちに使用を中止してください。また、固定ねじの緩みは棚の落下につながります。特に注意して点検してください。
- 日本国外に持ち出された商品は、補償の対象外となります。

△ステンレスパイプの取り扱いとお手入れ

- ステンレスは鉄に比べ錆びにくい特性を持っておりますが、使用条件や使用環境によってはサビが発生することがあります。
- パイプ表面に斑点状の赤サビが発生することがあります。「もらいサビ」と呼ばれ、大気中の微細な鉄粉が湿気などでこびり付いて錆びたものです。
- 早期の「もらいサビ」は目の細かいサンドペーパーやクレンザーなどで取り除くことができます。
- 漂白剤・タイル用洗剤・酸性洗剤類はステンレスの表面構造を傷め、腐食を引き起こす原因になります。決して使用しないでください。



品番: TOS-9
突ばりステンレス2段棚



材質表示	
パイプ類	… ステンレスパイプ
樹脂部品	… ABS樹脂・ナイロン樹脂・合成ゴム
ねじ類	… 鉄製・メッキ仕上げ

※品質向上のため予告なく仕様及び外観を変更することがありますので予めご了承ください。製品につきましては万全を期しておりますが、万一不良品などございましたらお手数ですが右記連絡先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。※印刷の都合上、色調は実物と異なる場合もございます。



平安伸銅工業株式会社
TEL 06-6228-8986
9:30-17:00(土・日・祝日除く)
www.heianshindo.co.jp

DESIGNED IN JAPAN 100720V
MADE IN CHINA